

# 25年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: オリンパスホール八王子(八王子市民会館)

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

7月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	4~7月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
1	VI-26	7.11.3	安全安心・危機管理	【情報セキュリティ対策】 個人情報保護の観点から、必要な措置及び管理体制の確立。	情報管理規程 担当者へのヒアリング	B		B		無				
2	VI-28	7.11.3	安全安心・危機管理	【緊急対策】 防火、防災、防犯、救急等の緊急時対応の体制が適正であるか。	報告書	A	会場管理体制に基づき日頃よりサザンスカイトワー防災センターとの連携を密に取り、7/23には合同の自衛消防訓練を行い、緊急時にスムーズな連携が取れるよう備えた。また、総合防災訓練を行うべくサザンスカイトワー施設運営連絡会内において実行委員会を設置する意思決定をした。	B	利用者の安全確保は市民会館の使命なので避難訓練はとて重要である。今後サザンスカイトワーの防災センターと連携し、オリンパスホールでコンサートと避難訓練を融合した取り組み実現に向けて努力すること。	無				
3	II-11	7.11.3	適正な施設管理・運営	【施設利用の公平性】 施設の市民利用の公平性は保たれているか。 ⇒公平なサービス提供のためのマニュアルづくり(実施)と実際の対応	マニュアル 担当者へのヒアリング	B		B		無				
4	I-7	7.11.3	安定した施設管理・運営	【職員の管理体制】 業務を行ううえで、適切な意思決定や確認の方法が取られているか	担当者へのヒアリング	A	組織図に基づき、確実な報告、連絡、相談が実行できるよう常に努力している。毎月1回、受付スタッフ全員の業務ミーティング、舞台スタッフの業務ミーティング、第一火曜日には共同事業体会議、責任者会議また毎日始業前に朝礼を行い、常にスタッフ間の情報共有及び連携を図り業務をスムーズに行った。	B	引き続き職員の情報の共有化の為業務ミーティングを定期的に行うこと。	無				
5	I-8 III-17	7.11.3	安定した施設管理・運営	【委託の適正執行・計画的な維持管理】 第三者への委託が計画的になされ、その水準は適正であるか。	月例報告書	B		B		無				
6	V-22	7.11.3	環境配慮	【エコ活動】 LAS-Eにそった環境配慮行動を実施する。	月例報告書	B		B		無				
7	IV-20	7.11.3	効率的な施設管理・運営	【コスト削減】 委託費、光熱水費、消耗品費・備品購入費の削減に取り組んでいるか。(特に、節電対策)	月例報告書 担当者へのヒアリング	B		B		無				
8	III-13 III-14	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用者満足度の向上】 利用者からの苦情やニーズに適切に対応し、改善策を講じているか。	月例報告書	A	利用者アンケートの回収率が昨年同時期に比べ増した。アンケートの中で、サザンスカイトワーに入ってからホールまでの案内表示が分かりにくいとの意見が多いため、管理組合と共同でサイン数を増やしたことでクレーム数が減ってきている。	A	利用者アンケートにより市民会館へとの木デッキからの案内表示が解りにくいという指摘のもとでの案内表示の増設した結果クレームが減少した事は評価する。。これからも利用者アンケートの回収に努め、より使いやすい市民会館をめざし努力すること。	無				
9	V-25	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用促進①】 学園都市文化ふれあい財団による館の自主事業へ協力しているか(情報連絡会議・主催事業の手数料無しチケット販売・広報支援・テクニカルアドバイス・ネットワーク協力等)	報告書	A	財団の主催・共済事業への協力を実施している。財団主催事業の手数料なしチケットを587枚、販売した。	B		無				
10	III-18 IV-19	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用促進②】 興行系の事業誘致や、市民利用を促進するPR・パブリシティ活動の実施内容。 収入を増加するための取組みと効果	月例報告書	A	イベントへの貸館営業により、4/7及川光博4/19~21AAAの全国ツアー初日、5/6布袋寅泰、5/12吉川晃司、5/17中島美嘉、7/13miwaの全国ツアー初日、7/26三浦大知のほか、週末よしもとといったお笑い系も誘致した。	B	市民利用者の促進にも努力すること。	無				
11	V-21	7.11.3	地域との連携・協働	【地域との連携・協働】 地域、関係団体(ビル管理組合・商店会等)との連携や協働を行っているか	月例報告書 担当者へのヒアリング	A	吹奏楽の盛んな八王子市内の各高校やコンクールで上位を狙う都内の高校へ当館でコンクール前の練習のお誘いをDMIにて勧誘したことで8団体10日間のホールでの練習利用があった。 サザンスカイトワーに当共同事業体の自主事業への広告掲出や参加者への商品券をプレゼントいただくなどご協力いただいた。好評であった“これまでのポスター展”のリニューアルを	A	閑散時期に、都内の高校へ声をかけ舞台面利用をPRし、高校の吹奏楽部にコンクール前練習の場所としての紹介した結果、8団体の利用があったことは評価できる。	無				

# 25年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: オリンパスホール八王子(八王子市民会館)

11月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	8~11月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
1	VI-26	7.11.3	安全安心・危機管理	【情報セキュリティ対策】 個人情報保護の観点から、必要な措置及び管理体制の確立。	情報管理規程 担当者へのヒアリング	B		B		無				
2	VI-28	7.11.3	安全安心・危機管理	【緊急対策】 防火、防災、防犯、救急等の緊急時対応の体制が適正であるか。	報告書	A	11/26サザンスカイトワー八王子の総合防災訓練に参加。その際八王子駅南口総合事務所で使用していた、救急用簡易担架をホール用として2セット購入し非常時に備えた。 また、サービス介助士の資格取得者を3名追加、計4名としマイノリティの方々含む来館者への接遇向上を充実させた。	B	有事の際、着実に利用者を避難誘導ができるよう、サザンスカイトワー八王子の防災訓練には継続的に参加すること。また、サービス介助士の資格者の増員を図りさらなるサービスの向上に努めること。	無				
3	II-11	7.11.3	適正な施設管理・運営	【施設利用の公平性】 施設の市民利用の公平性は保たれているか。 ⇒公平なサービス提供のためのマニュアルづくり(実施)と実際の対応	マニュアル 担当者へのヒアリング	B		B		無				
4	I-7	7.11.3	安定した施設管理・運営	【職員の管理体制】 業務を行ううえで、適切な意思決定や確認の方法が取られているか	担当者へのヒアリング	B		B		無				
5	I-8 III-17	7.11.3	安定した施設管理・運営	【委託の適正執行・計画的な維持管理】 第三者への委託が計画的になされ、その水準は適正であるか。	月例報告書	B		B		無				
6	V-22	7.11.3	環境配慮	【エコ活動】 LAS-Eにそった環境配慮行動を実施する。	月例報告書	A	ホールやリハーサル室の利用者への請求書のフォーマットを変えたことで請求書用紙(コピー用紙)の使用枚数を5分の1に減らすことができた。この効果(30~50枚減/日)もあり、LAS-E提案のコピー用紙の削減目標(昨年度の購入量の95%)を達成できると思われる。	A	オリンパスホール利用者への請求書のフォーマットを変更することでコピー用紙の消費量を1/5に削減したことは評価できるが、利用者の声も十分聞き、事務改善を行うこと。	無				
7	IV-20	7.11.3	効率的な施設管理・運営	【コスト削減】 委託費、光熱水費、消耗品費・備品購入費の削減に取り組んでいるか。(特に、節電対策)	月例報告書 担当者へのヒアリング	B		B		無				
8	III-13 III-14	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用者満足度の向上】 利用者からの苦情やニーズに適切に対応し、改善策を講じているか。	月例報告書	A	館内の見取図が少ないという利用者の要望に応えるべく、A2サイズの館内の見取図を作成した。また、マグネットシートで作成したことで催事ごとに異なる利用経路であっても張り替えて使用できる。利用者の反応は好評である。	A	利用者の要望を反映し、館内の見取図を作成したことは大変評価できる。今後も利用者の声を聞き、改善に努めること。	無				
9	V-25	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用促進①】 学園都市文化ふれあい財団による館の自主事業へ協力しているか(情報連絡会議・主催事業の手数料無しチケット販売・広報支援・テクニカルアドバイス・ネットワーク協力等)	報告書	B		B		無				
10	III-18 IV-19	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用促進②】 興行系の事業誘致や、市民利用を促進するPR・パブリシティ活動の実施内容。 収入を増加するための取組みと効果	月例報告書	B	イベントへの貸館営業により、9/30さだまさしの全国ツアー初日、10/19布施明、11/16JAM Project、11/25石川さゆりの公演を誘致した。	B		無				
11	V-21	7.11.3	地域との連携・協働	【地域との連携・協働】 地域、関係団体(ビル管理組合・商店会等)との連携や協働を行っているか	月例報告書 担当者へのヒアリング	B		B	サザンスカイトワーの店舗等と良好な関係は構築されているが、地元の商店街との係りが進んでいないため、更なる連携に努めること。	無				

# 25年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: オリンパスホール八王子(八王子市民会館)

3月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	12~3月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
1	VI-26	7.11.3	安全安心・危機管理	【情報セキュリティ対策】 個人情報保護の観点から、必要な措置及び管理体制の確立。	情報管理規程 担当者へのヒアリング	B		B		無				
2	VI-28	7.11.3	安全安心・危機管理	【緊急対策】 防火、防災、防犯、救急等の緊急時対応の体制が適正であるか。	報告書	A	帰宅困難者対策として従業員用の備蓄品を購入し、震災時の連絡方法、帰宅方法などの対応策を策定した。 各楽屋から避難口への最短ルートをわかりやすく図にして全ての楽屋に掲示し、お客様がホールを利用する際の安心感を高めた。	A	利用者のための楽屋からの避難導線地図の作成、帰宅困難な職員用の備蓄品の購入、職員帰宅方法の策定など、いずれも安心安全な施設運営には必要不可欠なものであり、評価する。	無				
3	II-11	7.11.3	適正な施設管理・運営	【施設利用の公平性】 施設の市民利用の公平性は保たれているか。 ⇒公平なサービス提供のためのマニュアルづくり(実施)と実際の対応	マニュアル 担当者へのヒアリング	A	抽選会についてお客様からのご意見を反映し、利用希望日を締切時間前に発表していた方式を、締切時間後に発表する方式に変更した。お客様の声を反映した公平なサービス提供に努めた。また、申請内容を精査し徹底することで、重複申請を防ぐことに努めた。	A	利用者の声、他の施設の実施状況を踏まえて、抽選会の発表方法を見直したことは評価する。また申請内容の確認を徹底し、重複申請を防ぐ努力を行っていることについても評価する。	無				
4	I-7	7.11.3	安定した施設管理・運営	【職員の管理体制】 業務を行ううえで、適切な意思決定や確認の方法が取られているか	担当者へのヒアリング	B		B		無				
5	I-8 III-17	7.11.3	安定した施設管理・運営	【委託の適正執行・計画的な維持管理】 第三者への委託が計画的になされ、その水準は適正であるか。	月例報告書	A	維持管理業務の清掃業務では責任者の指示のもと、出来る限り汚れている箇所を無くすよう日々努力した結果、お客様よりアンケートにて「清潔感のあるホール」と高い評価をいただいた。	A	清掃業務のリーダーの見回りを定期的に行い、実施体制を見直すことで、利用者より清潔感のあるホールと評価を受けたことは評価できる。	無				
6	V-22	7.11.3	環境配慮	【エコ活動】 LAS-Eにそった環境配慮行動を実施する。	月例報告書	A	エコ対策では、副館長を責任者、貸館責任者を担当者として節電及びコピー用紙の削減に全職員協力して取り組んだ。 6月より継続して事務書類の簡素化を行った。	B		無				
7	IV-20	7.11.3	効率的な施設管理・運営	【コスト削減】 委託費、光熱水費、消耗品費・備品購入費の削減に取り組んでいるか。(特に、節電対策)	月例報告書 担当者へのヒアリング	A	節電では年間を通し前年度対比75,454Kwh(6.6%)減を達成した。12月~3月期は特にトイレの空調管理を集中的に取り組む節電の効果を上げた。	B	夜間のトイレ換気ファンの停止また事務室の電球の間引きによる節電は評価する。今後も引き続きコスト削減の工夫を行い、より効率的な施設運営に努めること。	無				
8	III-13 III-14	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用者満足度の向上】 利用者からの苦情やニーズに適切に対応し、改善策を講じているか。	月例報告書	A	「退館時の混雑防止」について、すべての催事でお客様の退館時に職員及び係員を要所に配置し安全誘導に努めた結果、退館時の混雑緩和となりお客様からのご意見は減少した。また、お客様からの要望を受け、2月に1階客席内の巾木の修理、楽屋、ホワイエのコーナガードの設置工事を行い改善した。	A	公演終了時に職員を張り付け利用者の誘導を行う事により当初より随分混雑がなくなり良好に利用者が退出できるようになった。また、指摘事項の迅速な対応により客席内の幅木の設置等を行ったことは評価する。	無				
9	V-25	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用促進①】 学園都市文化ふれあい財団による館の自主事業へ協力しているか(情報連絡会議・主催事業の手数料無しチケット販売・広報支援・テクニカルアドバイス・ネットワーク協力等)	報告書	B		B		無				
10	III-18 IV-19	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用促進②】 興行系の事業誘致や、市民利用を促進するPR・パブリシティ活動の実施内容。 収入を増加するための取組みと効果	月例報告書	A	興行誘致においては積極的に営業活動を行い、75件の興行系の催し物(全体の25.2%)を貸館事業として誘致した。その結果、164,033人(52.9%)のお客様がオリンパスホールへ来館された。 また、市民利用を促進するPRとして八王子市文化連盟所属の団体がオリンパスホールでの公演時に、事業体の広告宣伝効果と団体の集客を目的としてポスターを作成・掲示し積極的	A	興行誘致のための積極的な営業活動とともに、市民利用の促進策の工夫は評価できる。八王子市文化連盟所属団体との協力関係構築は、他団体との公平性に十分に配慮しながら行うこと。引き続き、集客のある興業の誘致と市民利用の促進に向けた団体との連携に期待する。	無				
11	V-21	7.11.3	地域との連携・協働	【地域との連携・協働】 地域、関係団体(ビル管理組合・商店会等)との連携や協働を行っているか	月例報告書 担当者へのヒアリング	A	共同事業体主催事業の高校吹奏楽の演奏会では片倉高校、八王子学園八王子高校各吹奏楽部と協力し吹奏楽の響演「響き渡る」を開催した。吹奏楽連盟と良好な関係及びお客様からも高い評価をいただいた。また、中学校との交流において体験学習依頼にはすべて対応した。	B	高等学校吹奏学部、吹奏楽連盟との連携は、これまでの公演開催を通じて構築してきた関係であり、評価する。また、地元中学校の実習受け入れについても評価する。市民会館という施設の目的から、市民団体や地元の町会自治会、商店街などとの係わりにもなお一層努めてもらいたい。	無				

# 25年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: オリパスホール八王子(八王子市民会館)

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	所管課年間評価		備考
						評価区分	コメント	
1	VI-26	7.11.3	安全安心・危機管理	【情報セキュリティ対策】 個人情報保護の観点から、必要な措置及び管理体制の確立。	情報管理規程 担当者へのヒアリング	B		
2	VI-28	7.11.3	安全安心・危機管理	【緊急対策】 防火、防災、防犯、救急等の緊急時対応の体制が適正であるか。	報告書	A	サザンスカイトワー八王子の総合防災訓練への継続的参加、サービス介護士の増員など、日頃の防災活動について評価する。とくに今年度は、楽屋からの避難導線地図を持ち運べるよう避難時の利用者目線に配慮した工夫を行ったほか、非常時における連絡方法の再確認、職員用備蓄品の購入を行うなど、危機管理対策について継続した取り組みが行われている。今後も緊急対策の充実を継続すること。	
3	II-11	7.11.3	適正な施設管理・運営	【施設利用の公平性】 施設の市民利用の公平性は保たれているか。 ⇒公平なサービス提供のためのマニュアルづくり(実施)と実際の対応	マニュアル 担当者へのヒアリング	B	利用者の声、他の施設の実施状況を踏まえて、抽選会の発表方法を見直したことは評価する。今後も公平なサービス提供に努めてもらいたい。	
4	I-7	7.11.3	安定した施設管理・運営	【職員の管理体制】 業務を行ううえで、適切な意思決定や確認の方法が取られているか	担当者へのヒアリング	B		
5	I-8 III-17	7.11.3	安定した施設管理・運営	【委託の適正執行・計画的な維持管理】 第三者への委託が計画的になされ、その水準は適正であるか。	月例報告書	A	第三者委託の業者に対しても適切に指示し、協力して安定した施設管理・運営が実現できている。設備トラブルについては、休日、夜間を問わず駆けつけて対応しており(25年度20件)、報告も適切になされている。今後は天災などの緊急的なトラブル等にも配慮した第三者委託業者の選定を行うなど、引き続き安定した	
6	V-22	7.11.3	環境配慮	【エコ活動】 LAS-Eにそった環境配慮行動を実施する。	月例報告書	A	従来からの請求書フォーマットを見直し、コピー用紙利用を前年度比1万枚削減したことは評価できる。今後も改善に努め、環境配慮の取り組みを進めること。	
7	IV-20	7.11.3	効率的な施設管理・運営	【コスト削減】 委託費、光熱水費、消耗品費・備品購入費の削減に取り組んでいるか。(特に、節電対策)	月例報告書 担当者へのヒアリング	B		
8	III-13 III-14	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用者満足度の向上】 利用者からの苦情やニーズに適切に対応し、改善策を講じているか。	月例報告書	A	利用者アンケートで一番苦情の多い退館時の混雑について、施設全体の使用制限がある中で工夫し、公演終了時に職員を適切に配置することで混雑の緩和を図ったことは評価に値する。今後も利用者満足度の向上に向けた改善を続けてもらいたい。	
9	V-25	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用促進①】 学園都市文化ふれあい財団による館の自主事業へ協力しているか(情報連絡会議・主催事業の手数料無しチケット販売・広報支援・テコカルアドバイス・ネットワーク協力等)	報告書	B		
10	III-18 IV-19	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用促進②】 興行系の事業誘致や、市民利用を促進するPR・パブリシティ活動の実施内容。 収入を増加するための取組みと効果	月例報告書	A	積極的な営業活動の結果、全国的な興行の誘致など、利用率の向上のための努力は評価に値する。今後は、利用率が低い月の利用者層の開拓、一層の市民利用の促進を検討に期待する。	
11	V-21	7.11.3	地域との連携・協働	【地域との連携・協働】 地域、関係団体(ビル管理組合・商店会等)との連携や協働を行っているか	月例報告書 担当者へのヒアリング	B	高等学校吹奏楽連盟、八王子文化連盟との関係構築の努力は評価する。市内団体、町内自治会、商店街などの地域との関係構築を引き続き期待する。	